



**特別定額給付金  
10万円の給付事務を  
問う**

岡崎 晋  
おかざき すすむ  
議員

**[答]**  
全庁挙げて休日返上で  
対応している

**問** 特別定額給付金10万円の給付事務の進捗と対応を問う。

**企画財政課長** 6月11日で町民の84.5%に振込済み。企画財政課を主管に増員・応援態勢で全庁挙げて休日返上で対応している。

**問** 独居等要支援世帯への対応はどうか。

**企画財政課長** 関係機関と情報を共有しながら、今後詰めていく。

**問** 最も大きな問題とその対策は何か

**町長** 影響は福祉、教育、経済等全分野に及び、感染拡大防止策が最重要と考える。先ず早急にプレミアム券5,000円分を3,000円で販売する。

**問** 休校明けに登校できない子ども達は欠席扱いになるか。また遅れをどう取り戻すか。

**教育長** 体調不良、感染不安の懸念等では欠席扱いとしない。休校した38日間分、夏休みを22日間短縮、教職員研修や行事を精査し、時数確保を図る。

また各教科書の教室での対面授業、自習や宿題でよいもの等、基本部分は文科省通達に沿い各校一定の方法で進める。

**南風原・与那原バイパス工事を問う**

**問** 進捗状況はどうか。

**経済建設部長** 平成7年に着工。令和3年度に与那覇～与那原町与那原の2.2km 2車線が暫定供用予定だが、全線開通は見通せていない。



新川よりバイパス工事を望む

こんな質問もしました。

●議会だよりの頁数を戻すため予算復活を

**委員会レポート**

議案をより深く審査するため、2つの所属委員会に分かれ、必要な資料を求め、質疑しました。

**総務民生委員会**

委員長：浦崎 みゆき 副委員長：新垣 善之  
委員：岡崎 晋・石垣 大志・大城 勝・金城 好春・宮城 清政・大城 毅

●南風原町特定教育・保育施設及び  
特定地域型保育事業の運営に関する基準を  
定める条例の一部を改正する条例(議案第38号)

**問** 連携施設確保の課題は

**答** 連携施設の確保に関しては、園と園で実施しています。課題の背景として3つの要件(卒園後の受入、人と施設のフォロー、保育の指導的な立場)だと推測しています。  
5年の期限を越え、10年に延長され、国の地域の現状を踏まえた対応を期待しています。

**経済教育委員会**

委員長：赤嶺 奈津江 副委員長：大城 勇太  
委員：玉城 勇・金城 憲治・照屋 仁士・宮城 寛諄・大城 真孝

●町道の路線の認定について(議案第43号)

**問** 県道は、幅員が狭い場所も整備せずに町に移管されることはあるのか。

**答** 町としては、きちんと用地も確保され(未買収の土地がない状態)、現幅員が取れていない場所は整備された状態で、県と協議の上、段階的に移管を受ける方針。

●那覇市の住民が南風原町の公共下水道を使用することについて(議案第45号)

**問** 町が使用者から下水道使用料を徴収することになっているが、那覇市が上下水道料を一括して徴収し、下水道使用料のみ町に納付して貰うことはできないか。今後、該当住宅が増えたと対応が難しいのではないか。

**答** 今までと同じ内容で、那覇市とも協議したが、できないとの回答だった。

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。